

女性センター ニュース

宮城一般労働組合女性センター 2008年5月 38
仙台市宮城野区小田原金剛院丁78-2 金剛院丁SSビル 022-293-3267 E-mail:zmruso@theia.ocn.ne.jp

女性センター春の学習会

学ぼう第2の賃上げ労働共済を

春闘だ！ “すべての労働者が仕事と生活を両立させ人間らしく働くルールの確立を！”

4月11日（金）県労連会館にて7支部25名の参加で行われました。

先に宮城一般鈴木新委員長よりフランスの社会保障のお話をいただきました。昨年NHKの番組で日本の出生率は1.3なのにフランスはなぜ2.0という高い出生率を取り戻したのか・・・「フランスは産んでいる」が話題になりました。3人の子育て支援のための政府からの手当が、1ヶ月で合計13.5万円、3人の子供が18歳になるまで支給されます。政府からの子育て総支給額は、なんと約1,300万円、日本の平均の3.7倍になります。政府が強力で仕事と子育ての両立を応援しているのです。日本とあまりにもの違いにびっくりです。

全国一般中央執行委員の青池さんのお話は、始めに全国一般の08年春闘の状況をお話いただきました。その中で、貧困と貧乏の違いについてが印象的でした。

貧困（ワーキングプア） 明日食べるものもない＝暗い・行動も出来ない！

貧乏 明るい＝組合として闘う！国会で法律がかわれば、私たちの働き方、くらしがかわる・・・職場の仲間との対話、選挙に行くことや署名が大事だと！

また、第二の賃上げという事で、労働共済の話で盛り上がりました。火災共済の分かりやすい説明を聞いて早速加入された方がいてまた一つ労働者の助け合いの和が広がりました。



おばけの世界にはない

「格差と貧困」人間の世界で生きていくのも楽じゃね～

2008年5月1日 第79回メーデー中央集会晴天の中行われました。



鬼太郎一家（美女軍団）勢ぞろい！ “ヤッター”！メーデーコンクール“仮装デコレーションの部”大賞をいただきました。

～季節だより～

宮城一般労働組合事務所近くの東六番丁小学校の校庭に樹齢380年の仙台市内で最も古いさくらの木があります。皆さんご存知でしたか？榴ヶ岡公園の桜も見事でしたが、380年もの間同じ場所に咲き続ける事のすばらしさ・・・また、その木の下で遊ぶ子供たちを見守っている風景が美しいのです。

現在は、すっかり葉桜になり新緑の美しさを見せていてくれます。来年ぜひご覧下さい！

